

国債に係る海外説明会（IR・第2回）の概要

1. 開催場所、日時

香港

- ・日時：5月18日（水）12時30分～15時20分
- ・場所：Island Shangri-La Hotel

シンガポール

- ・日時：5月20日（金）12時30分～15時40分
- ・場所：The Fullerton Hotel

2. 出席者等

（1）財務省及びパネリスト

- ・有吉 章（大臣官房審議官）
- ・鷲見 周久（理財局国債業務課長）
- ・宮崎 成人（主計局主計企画官）
- ・高田 創（みずほ証券（株）チーフストラテジスト）
- ・ロバート＝アラン＝フェルドマン（モルガン・スタンレー証券会社チーフエコノミスト）

説明事項等

日本経済の現状及び財政構造改革

国債管理政策

パネルディスカッション

質疑応答

（2）参加者

大口投資家、市場関係者、エコノミスト等

香港は約40人、シンガポールは約120人

3. 主な質問等

- ・財政構造改革の具体的方法、道筋、実現可能性等について。
- ・日本国債の保有構造の多様化について。
- ・日本国債の格付に対する見解について。
- ・日本国債に係る非課税手続の簡素化について。
- ・国債管理のインフラを担う日銀システムの現状、改善の展望等について。
- ・郵政民営化の国債市場に与える影響等について。
- ・投資家の物価連動債等に対する需要について。

（以上）